

【特集】

「これからの保健指導」 ここがポイント！

医療制度改革によって、2015年までに生活習慣病有病者・予備群を25%減少させるという数値目標が掲げられました。そのメインツールとして、いま「保健指導」が改めて注目されています。

保健師にとって、保健指導はまさに専門分野。しかし、いままでの保健指導では十分ではないとの見方が厚生労働省から示され、不安を感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

「これからの保健指導」とは一体何なのか、保健師にはどんな役割が求められ、どんな効果が期待されるのか。本特集では「これからの保健指導」に取り組むポイントを紹介します。

